

うつわの秋

Vol.05 ~ いろいろ ~

坂倉新兵衛窯
坂倉善右衛門窯
坂田泥華窯
新庄助右衛門窯
田原陶兵衛窯

2024年9月14日(土) ~ 10月14日(月)



長門湯本温泉
NAGATO YUMOTO ONSEN

うつわの秋

Vol.05 ~ いろいろ ~
2024年9月14日(土)~10月14日(月)
※メイン会場「恩湯」では下記の期間限定にて特別展示を開催します
2024年9月14日(土)~9月23日(月)



うつわの秋特設サイト

2020年より始まった「うつわの秋」は、深川窯の全5つの窯元、8人の作家が長門湯本温泉街に出展し、三ノ瀬に息づく萩焼文化を温泉街で体験いただける催しです。
今年のテーマは「いろいろ」。旧暦9月は「色取月／彩月(いろいろつき)」とも言われ、木の葉が色づき景色が鮮やかに彩る季節です。色取り月にふさわしい色とりどりの萩焼を展覧いたします。



はぎやき ふかわがま 萩焼深川窯の歴史と出展作家

萩焼は、豊臣秀吉が朝鮮に出兵した16世紀末、文禄・慶長の役(1592~97)の際、毛利輝元公が朝鮮李朝の陶工李勺光・李敬を招致したことに始まります。その約半世紀後、承応2年(1653年)蔵崎五郎左衛門が同族の勘兵衛とともに、現在の長門市深川湯本三ノ瀬での独立窯業を願い出て許しを得たのち、赤川助左衛門、同助右衛門一族、最後に李勺光の孫・山村平四郎光俊も移住し、明暦3年(1657年)、「三ノ瀬焼物所」が創業されます。ここから約360年、「三ノ瀬深川窯」は茶陶器として確たる地歩を占めながら発展を遂げています。2020年から開催している「うつわの秋」には、三ノ瀬深川窯の全5つの窯元、8人の作家が出展いたします。

※十六代 坂倉新兵衛の出展につきましては、春より襲名披露展を予定しておりますため、「うつわの秋」では坂倉新兵衛窯の窯物、正統時代の器を展示致します。

坂倉新兵衛窯

坂倉善右衛門窯 坂田泥華窯

新庄助右衛門窯

田原陶兵衛窯



十六代 坂倉新兵衛



坂倉一溪



十代 坂倉善右衛門



坂田澄治



十四代 新庄貞嗣



新庄紹弘



十三代 田原陶兵衛



田原崇雄

メイン会場とサテライト会場

メイン会場となる「恩湯」では、会期中、深川萩の伝統的な技術・素材による8作家のうつわの特別展示を期間限定で開催いたします。サテライト会場のおとずれ堂、cafe & pottery 音、大谷山荘、玉仙閣の各展示会場では、会場毎に異なった深川萩の魅力を楽しんでいただけます。また、温泉街の店舗でも萩焼にまつわる企画を展開するなど、萩焼の魅力を幅広くお楽しみいただける内容となっております。秋の温泉街をそぞろ歩きながら深川萩の魅力を堪能いただけるよう、温泉街のスタッフ皆でお迎えいたします。



おんとう 恩湯

美祿方面 →

会期：2024年9月14日(土)~23日(月)
時間：10:30~17:30(会期中無休)
長門湯本温泉を象徴する「恩湯」では、メイン会場として深川萩五窯八作家の作品展示を行います。

サテライト会場 会期：2024年9月14日(土)~10月14日(月) ※メイン会場とサテライト会場で会期が異なります。

おとずれ堂

時間：11:00~18:00
休：火・水・木

竹林の階段横に佇む古民家ギャラリーでは、茶陶やオブジェ等、より作家性の強い作品を展示します。

大谷山荘

時間：8:00~11:00/15:00~21:00(平日)
8:00~21:00(土・日・祝)

大谷山荘2階お土産処「山茶花」内ギャラリーにて、深川萩作家の酒器を展示します。
※休館日は大谷山荘公式HPにてご確認ください

cafe&pottery 音

時間：10:00~16:00
休：水・木

音信川沿いのカフェギャラリーでは、カップやお皿など、より日常に取り入れやすい作品の展示、販売を行います。

玉仙閣

時間：11:00~17:00
玉仙閣の開放的なロビー空間では、田原崇雄氏によるTシリーズを特別展示いたします。日常使いにも最適な、新しい萩焼のスタイルをご覧ください。

※休館日は玉仙閣公式HPにてご確認ください

ながとゆもとおんせん 長門湯本温泉

長門湯本温泉は、山口県でもっとも古い約600年の歴史をもつ山間の温泉郷。3年間に及ぶリニューアルを終えた温泉街には、川沿いにのびる飛び石や川床、街中を照らす幻想的なライトアップのほか、長門焼き鳥や瓦そば、クラフトビール醸造所など、楽しめる場所がたくさんです。うつわの秋の観覧とあわせて是非そぞろ歩きを満喫してください。

長門湯本温泉の詳細情報は右記の公式HPよりご確認ください。



yumotoonsen.com



関連イベント

「うつわの秋」の期間中、様々な関連イベントを開催いたします

1日限りの「川床喫茶」は、長門湯本温泉の川床を茶室と見立て、作家自らがお抹茶を点てる貴重なひととき。深川萩で味わうお抹茶を間近に流れる音信川のせせらぎとともに楽しみ下さい。

日時：9月14日(土)

①13:00~13:50 ②14:00~14:50 ③15:00~15:50

会場：界 長門 川床

受付：事前予約制 (HPよりお申し込みください)

料金：1名につき5,000円(お抹茶・和菓子・お土産付き)

※一回のご利用につき川床貸切50分

※各回最大3組・各組4名様まで ※雨天中止

川床喫茶やギャラリートーク等のご予約は
右記の特設サイトよりお申し込み下さい。



川床喫茶



ギャラリートーク

うつわの秋2024 特別企画のギャラリートークでは、萩焼深川窯の作家・新庄貞嗣先生(新庄助右衛門窯 十四代)にお話を伺います。山口県指定無形文化財 萩焼保持者であり、多数の受賞歴を持つ新庄先生に、深川萩の魅力や作陶にかける想いを語っていただきます。

日時：9月14日(土)17:00~

会場：cafe&pottery 音

受付：事前予約制

定員：10名

料金：お一人様1,000円(ドリンク付き)



深川窯訪問ツアー

深川萩の窯元・新庄助右衛門窯を訪れ、作家より萩焼深川窯の歴史や作品について直接お話を伺い、大正時代まで使われていた山口県指定文化財の共同窯をご案内致します。深川萩の歴史と文化を楽しんでいただける時間をお届けします。

日時：9月21日(土)13:00~

集合：萩焼深川窯入り口

受付：事前予約制

定員：10名

料金：5,000円



金継ぎ体験

うつわの秋開催期間のcafe&pottery 音では、金継ぎをはじめという方でも気軽に参加していただけるよう、2時間程度で修復する金継ぎを体験していただけます。

日時：9月22日(日)13:00~16:00

10月12日(土)13:00~16:00

会場：cafe&pottery 音

受付：事前予約制 (HPよりお申し込み下さい)

定員：定員5名程度

料金：5,000円(飲み物・茶葉子付)



野点体験

深川萩のお茶碗であればのカフェのどらやきと共に長門湯本温泉のお気に入りの場所で野点を体験していただける茶箱セットをご用意しております。

期間：9月14日~10月14日(10月9日・10日休)

時間：11:00~16:00

場所：あけぼのカフェ(界 長門)

料金：1,000円



特製プリン

田原崇雄氏によるTシリーズのうつわで、長門の特製プリンをお召し上がりいただけます。リニューアルした玉仙閣のロビー空間にて、深川萩を楽しんでいただけます。

期間：9月14日~10月14日(休館日休)

時間：10:00~17:00

場所：玉仙閣ロビー



限定カクテル

十三代田原陶兵衛が手がけるうつわで、長門市初のクラフトジン「青舞(オーブ)」を使った「うつわの秋」限定ドリンクをお楽しみいただけます。

期間：9月14日~10月14日(月曜休)

時間：18:00~24:00

場所：THE BAR NAGATO



飲み比べ

深川萩3名の作家の手による個性あるピアマグに、それぞれと合わせた長門湯本で醸造するクラフトビールを注いだ、特別な飲み比べセットをご提供します。

※料金や提供時間はInstagram

(@sanrokuroku_beer)にてご確認ください。



うつわの菓子箱

公式グッズ

期間中、うつわの秋の期間だけのオリジナルクッキーを販売します。深川萩をイメージした抹茶味の茶碗型のクッキーを楽しんでいただけます。お気軽にお土産としてお持ち帰りいただけるよう、菓子箱と個包装をご用意しております。

期間：9月14日~10月14日

場所：恩湯会場・cafe&pottery 音・おとずれ堂

時間：店舗営業時間

料金：菓子箱/2200円(税込)・個包装330円(税込)

※個包装の販売はcafe&pottery 音のみとなります。

※数に限りがございますので売り切れの場合はご容赦ください。

うつわの秋

特設サイト <https://fukawahagi.jp/utsuwanoaki2024/>

主催：萩焼深川窯振興協議会、長門湯本温泉まち株式会社